

滋賀県平和祈念館 第33回企画展示

滋賀県民が見た 中国の戦場



昭和18年に戦地を訪れた滋賀県からの慰問団の舞台を見つめる兵士たち(善野 令子さん 提供)

令和5年(2023年)

7月1日^土 - 12月17日^日 〈入館無料〉

開館時間 / 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 / 月・火曜日(祝日にあたる場合は開館、7月19日～8月27日は無休)

※その他業務の都合により休館する場合があります。

駐車場 / 約50台(無料)

詳しくはホームページをご覧ください。

滋賀県平和祈念館

検索



滋賀県応援寄附のお願い

滋賀県平和祈念館では、現在「滋賀県応援寄附」を募っています。いただいたご寄附は、展示事業や子どもたちへの平和学習支援に活用いたします。

【滋賀県HP】

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ouen/index.html>



滋賀県平和祈念館

〒527-0157 滋賀県東近江市下中野町431番地

TEL / 0749-46-0300 FAX / 0749-46-0350 E-mail / heiwa@pref.shiga.lg.jp

滋賀県民が見た中国の戦場

明治時代の日清戦争、日露戦争を経て大陸への進出を進めた日本は、昭和6年(1931年)の満洲事変以降は中国との長期間にわたる戦争状態となり、それは昭和20年の終戦まで続きました。これらの戦争には、滋賀県からも多数の方が召集されて戦場に赴き、昭和初期に中国で戦死された滋賀県民は7,000人以上に上ります。一方、従軍された方々以外に、慰問などのために中国戦線を訪れた滋賀県民もおられます。

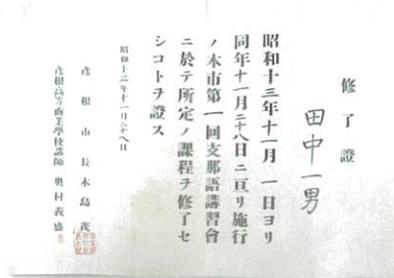
今回の企画展示では、当時の中国やその周辺地域において滋賀県民が体験した戦争に関する記憶を、滋賀県平和祈念館が長年にわたって収集してきた関係者の体験談や関連資料などで紹介します。



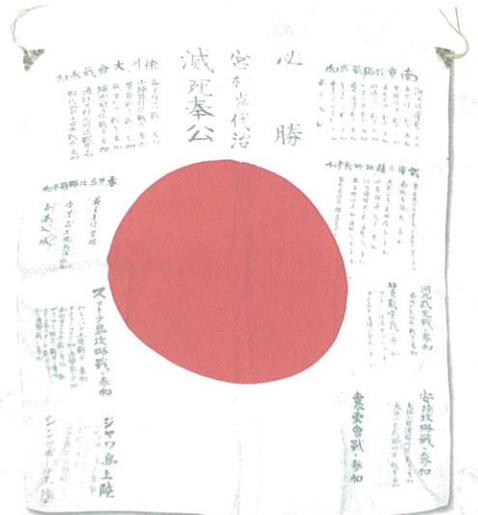
昭和8年に日本が国際連盟を脱退した際の詔書
(東近江市立能登川西小学校 提供)



南京城に立つ藤井 憲一さん
(昭和14~16年頃、藤井 憲一さん 提供)



中国語の講習会の修了証(田中 和之さん 提供)



日の丸に書かれた参加作戦の記録
(宮村 喜代治さん 提供)

関連行事

事前予約制

学芸員による企画展示説明会 令和5年7月9日(日) 13:30~

平和祈念館からのお願い

■ 体験談の聞き取り調査・資料寄贈にご協力ください

滋賀県平和祈念館では、国内外で戦争を体験された方からの体験談を募集しております。調査員がうかがってお話をお聞きます。また、戦争に関わる資料(戦没された方の遺品、戦時中に使っておられた品物、当時の写真・書類など)を寄贈していただける方を探しています。対象は現在、滋賀県にお住まいの方、または滋賀県に関して戦争・戦時中の生活を体験した方です。

■ ボランティアの募集

滋賀県平和祈念館では、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝える活動のボランティアを募集しています。

詳しくは「滋賀県平和祈念館」までお問い合わせください

TEL / 0749-46-0300 FAX / 0749-46-0350

E-mail / heiwa@pref.shiga.lg.jp

交通アクセス



- JR琵琶湖線(東海道線)彦根駅または近江八幡駅乗り換え
近江鉄道八日市駅からバスで約20分「愛東支所・診療所前」下車すぐ
- 名神高速道路「八日市IC」から車で約10分(駐車場/約50台(無料))